

平成23年度兵庫県こころのケアセンター「こころのケア」研修 第1期受講生募集のご案内

兵庫県こころのケアセンターは、平成16年4月にオープンした、トラウマやPTSD等の「こころのケア」に関する研究や研修等を行う全国初の拠点施設です。

本センターでは、「こころのケア」に携わる保健・医療・福祉等の分野で活動されている方を対象に、各種課題への対処法等について学ぶ「専門研修」と、「こころのケア」に関する知識や理解を深める「基礎研修」を実施しています。

このたび、7月から10月にかけて実施する研修の受講生を下記のとおり募集します。

記

〔第1期（7月～10月）実施分〕

区分	コース名	期 間	定員	対 象	受講料 (資料等)	会 場
専門 研修	①消防職員のための惨事 ストレスの理解と予防	7月6日(水) 7日(木) (2日間)	35名	消防職員	2,500円	兵庫県こころの ケアセンター (神戸市中央区 脇浜海岸通 1-3-2) ※阪神「春日野道」 駅から徒歩約8分
	②子ども達のこころのケア -虐待・いじめ-	7月21日(木) 22日(金) (2日間)	35名	教職員、スクールカウンセラー、保育職員	2,500円	
	③対人支援職のための セルフケア	7月28日(木) 29日(金) (2日間)	35名	保健・医療・福祉関係の 対人支援業務従事者(保健師、 ケースワーカー、各種相談員、 福祉施設指導員等)、教職員、 スクールカウンセラー、保育 職員	2,500円	
	④トラウマケアのための 相談援助の実際	8月4日(木) 5日(金) (2日間)	25名	保健・医療・福祉関係の 相談援助業務従事者(保健師、 精神保健福祉士、医療ソーシャル ワーカー等)、教職員(養護、 教育相談担当、特別支援教育 担当、スクールカウンセラー等)	3,000円	
	⑤悲嘆の理解と遺族への 支援	9月14日(水) 15日(木) (2日間)	30名	医療・保健・福祉・心理 臨床の分野で活動する者 及び遺族支援に携わる者	2,700円	
	⑥災害発生時の危機管理 対策と被災者・救援者の こころのケア	9月28日(水) 29日(木) (2日間)	25名	自治体防災・危機管理・ 精神保健福祉関係等職員	3,000円	
	⑦犯罪被害とこころのケア	10月13日(木) 14日(金) (2日間)	25名	保健・医療・福祉・教育 ・司法・警察・消防関係 職員	3,000円	
基礎 研修	⑧「こころのケア」の基礎	8月25日(木) (1日間)	80名	保健・医療・福祉・教育 ・司法・警察・消防関係 職員	800円	

※「研修内容」や「申し込み方法」等詳細については、裏面をご覧ください。

研修内容

〈専門研修〉

【①消防職員のための惨事ストレスの理解と予防】

日 程	7月6日(水) 10:30~16:30 7日(木) 9:50~16:45	受講料 (資料代等)	2,500円
内 容	大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。 ・惨事ストレスとは(加藤寛副センター長) ・ストレスマネジメント(大澤智子主任研究員) ・リスニング・カウンセリングの基礎(大澤智子主任研究員) ・事例検討(神戸市中央消防署:伊藤芳弘副署長、西宮市消防局総務課:山下俊郎課長) ・演習(大澤智子主任研究員) 等		
定員・対象	35名:消防職員		
備 考	受講の申込は各本部にて取りまとめの上、お申し込みください。		

【②子ども達のこころのケア -虐待・いじめ-】

日 程	7月21日(木) 10:30~16:30 22日(金) 9:50~16:15	受講料 (資料代等)	2,500円
内 容	虐待やいじめを受けた子ども達のこころのケアに関する対処法等について理解を深めます。 ・虐待とトラウマ(武庫川女子大学・大学院:大上律子非常勤講師) ・いじめを受けた子ども達のケア(芦屋生活心理学研究所:高橋哲所長) ・被虐待児のケアの基本、保護者への対応(甲南女子大学:稲垣由子教授) ・事例検討(甲南女子大学:稲垣由子教授) 等		
定員・対象	35名:教職員、スクールカウンセラー、保育職員		
備 考	受講決定にあたっては、事例(虐待)の提出が可能な方を優先。		

【③対人支援職のためのセルフケア】

日 程	7月28日(木) 10:30~16:30 29日(金) 9:50~16:45	受講料 (資料代等)	2,500円
内 容	対人支援業務によって生じる自らのストレスを理解し、その対処法を習得します。 ・ストレスとは(兵庫教育大学大学院:市井雅哉教授) ・ストレスマネジメント(兵庫教育大学大学院:市井雅哉教授) ・二次受傷とは(大澤智子主任研究員) ・演習(大澤智子主任研究員) 等		
定員・対象	35名:保健・医療・福祉関係の対人支援業務従事者(保健師、ケースワーカー、各種相談員、福祉施設指導員等)、教職員、スクールカウンセラー、保育職員		

【④トラウマケアのための相談援助の実際】

日 程	8月4日(木) 10:30~17:00 5日(金) 10:30~16:45	受講料 (資料代等)	3,000円
内 容	事例検討を中心に、臨床現場でのトラウマケアのための相談援助法を習得します。 ・トラウマ・PTSD概論(明石加代主任研究員) ・トラウマケアの実際-臨床の相談場面から- (武庫川女子大学・大学院:大上律子非常勤講師) ・事例検討(武庫川女子大学・大学院:大上律子非常勤講師、明石加代主任研究員) 等		
定員・対象	25名:保健・医療・福祉関係の相談援助業務従事者(保健師、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー等)、教職員(養護、教育相談担当、特別支援教育担当、スクールカウンセラー等)		
備 考	受講決定にあたっては、事例の提出が可能な方を優先。		

【⑤悲嘆の理解と遺族への支援】

日 程	9月14日(水) 10:30~17:00 15日(木) 10:20~16:45	受講料 (資料代等)	2,700円
内 容	<p>死別を経験した際に生じる悲嘆反応の知識について学び、遺族への対応と治療の実際について理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悲嘆の基本的理解：症候学的位置づけ（神戸松蔭女子学院大学：大和田攝子准教授） ・複雑性悲嘆について（兵庫県こころのケアセンター：宮井宏之主任研究員） ・悲嘆の臨床1：日常臨床でのグリーフケア（神戸赤十字病院：村上典子心療内科部長） ・悲嘆の臨床2：複雑性悲嘆療法（兵庫県こころのケアセンター：加藤寛副センター長） ・遺族ケア（急性期の対応に係る死亡告知等）（大正大学：柳田多美准教授）等 		
定員・対象	30名：医療・保健・福祉・心理臨床の分野で活動する者及び遺族支援に携わる者		

【⑥災害発生時の危機管理対策と被災者・救援者のこころのケア】

日 程	9月28日(水) 10:30~16:30 29日(木) 10:10~16:45	受講料 (資料代等)	3,000円
内 容	<p>災害発生時のこころのケア対策のあり方について理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こころのケア」とは（藤井千太主任研究員） ・水害の体験から（龍野健康福祉事務所：清水洋子地域保健専門員） ・サイコロジカルファーストエイドについて（明石加代主任研究員） ・阪神・淡路大震災後の被災者の生活再建プロセス （人と防災未来センター：阪本真由美主任研究員） ・災害救援者のこころのケア（加藤寛副センター長） ・施設見学（人と防災未来センター：岸和民主幹兼事業課長）等 		
定員・対象	25名：自治体防災・危機管理・精神保健福祉関係等職員		
備 考	人と防災未来センターとの共催により実施。		

【⑦犯罪被害とこころのケア】

日 程	10月13日(木) 10:30~16:30 14日(金) 9:50~16:45	受講料 (資料代等)	3,000円
内 容	<p>犯罪（事件・事故）被害の及ぼす心理的影響を理解し、被害者支援の観点に立った、犯罪被害者への対処法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害者・遺族の心理的影響（加藤寛副センター長） ・警察による被害者支援（兵庫県警察本部被害者支援室） ・民間支援のあり方（ひょうご被害者支援センター：堀口節子支援局長） ・被害者・遺族の声を聞く ・グループ討議（ひょうご被害者支援センター：堀口節子支援局長、宮井宏之主任研究員）等 		
定員・対象	25名：保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係職員		

〈基礎研修〉

【⑧「こころのケア」の基礎】

日 程	8月25日(木) 10:15~17:00	受講料 (資料代等)	800円
内 容	<p>こころのケア（子どもへの関わり基礎編）に関する全般的な基礎知識を習得し、理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものトラウマ（予防医学心理学研究室：岡寄順子代表） ・子ども虐待リスクを抱える養育者への関わり方について （大阪大学大学院：酒井佐枝子専任講師） ・災害・事件におけるこころのケア（兵庫教育大学大学院：富永良喜教授）等 		
定員・対象	80名：保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係職員		

申し込み方法等

- ・別添の受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXで下記までお送りください。
 - ・各コースとも先着順で受け付け、受講の可否については、①～③コースは6月中旬、④・⑧コースは7月中旬、⑤コースは8月上旬、⑥・⑦コースは9月上旬を目途に郵送にてお知らせします。
- ※②「子ども達のこころのケアー虐待・いじめ」コース及び④「トラウマケアのための相談援助の実際」コースについては、事例検討の時間に使用させていただく事例の提出が可能な方を優先します(②は虐待に関する事例)。

申し込み及び問い合わせ先

兵庫県こころのケアセンター研修情報課

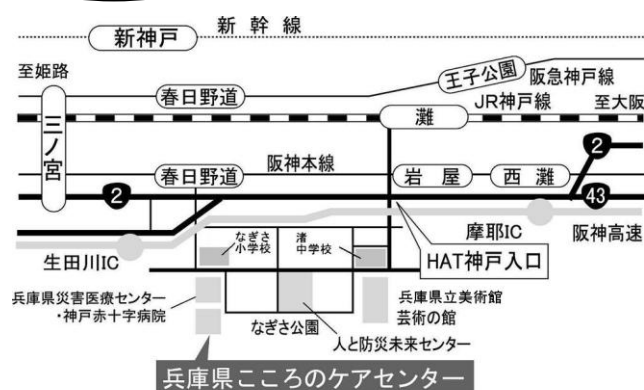
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-2

TEL: 078-200-3010 FAX: 078-200-3017

その他

- ・「内容」等については、都合により一部変更となる場合があります。
- ・この研修は現在対象となる職務に就いている方を対象としています。学生は対象とはなりません。
- ・受講料(資料代等)については、研修初日に受付にて徴収します。
- ・本センターには、宿泊室(1泊3,500円*食事無、トイレ・シャワー共同)を設けています。遠隔地等から受講される方で、利用を希望される場合は、お気軽にお問い合わせください。
- ・この募集案内については、ホームページ(<http://www.j-hits.org>)でもご覧になれます。

会場案内図



●交通案内

■阪神電鉄「春日野道」駅から
南へ徒歩約8分

■阪急電鉄「春日野道」駅から
南へ徒歩約16分

■JR神戸線「灘」駅から
南西へ徒歩約25分

※お車でのご来所はご遠慮ください。